

千代田

広報



令和6年度
予算特集

未来を拓く

子どもの笑顔と 子育て世代の安心を育む

Contents — 今号の主な内容 —

11 高齢者の在宅福祉サービス 17 こどもの読書週間 ヨムキクちよだ2024 18 デジタル技術の活用アイデアを募集

子育て世代の安心を育む

課題である総合的な子ども・子育て支援施策、DXの推進、災害に備えたまちづくり、高齢者施策、地域コミュニティ活性化、をテーマに令和6年度から新たにに取り組む事業の一部をご紹介します。



学齢期以降



区内で親元近居のための住み替えや広い住宅へ転居する子育て世帯への住宅(家賃)助成に加え、新たに引っ越しに係る費用を助成(初回のみ10万円)します(詳しくは10面をご覧ください)。

最新の公園利用に係る区民ニーズや利用実態調査の結果などを踏まえて公園・児童遊園等整備方針を改定するほか、利用者が少ない公園などについて有効活用すべく、一部の公園整備に着手します。また、公園の魅力や価値を向上させるため、区立公園などにおける多面的な活用に向けた検討を行うとともに、令和5年度に試行的に実施した公園内における花火利用について、区内8か所で展開できるよう環境を整備します。



2億9,690万円

などの利用者負担をゼロに

2億8,504万円

児童福祉法による放課後等デイサービスや児童発達支援などの利用者負担、重症心身障害児在宅レスパイト事業の自己負担を無料にします。

サービス利用などに係る経済的負担を軽減

1億5,178万円

区独自の取り組みとして、対象児童または18歳未満の兄弟姉妹が障害者手帳を有する世帯において、補助対象を小学校3年生の児童まで拡大するとともに、補助上限時間数を1人当たり216時間まで拡大します。



2億983万円

区立学校における教材費を半額程度補助

5,251万円

区立小学校・中学校・中等教育学校(前期課程)におけるドリルなどの冊子型教材や、理科・図工の材料型教材など教育活動に係る教材費の一部を補助します。



体験型英語学習を区立中学校の全学年で実施

5,416万円

区立小学校6年生と中学校の全学年で体験型英語学習施設「TOKYO GLOBAL GATEWAY」*のプログラムに参加し、英語によるコミュニケーションの機会を確保・充実させます。

*東京都教育委員会と(株)TOKYO GLOBAL GATEWAYが提供する体験型英語学習施設。海外をイメージして作られた非日常的な空間で、グローバルな世界を体験することができる

区立学校の学校給食費を全額補助

6億5,338万円

入学・在学費用などの教育ローンに係る利子を補給

2,492万円



未来を拓く ひろ 子どもの笑顔と

このたび千代田区では令和6年度当初予算として、区民生活の基盤に関わる重要脱炭素社会の実現の6つをテーマに予算を編成しました。今号では、これら6つ

総合的な子ども・子育て支援施策

妊娠・出産期

乳幼児期

子育て世代が住み続けられる住環境を推進 **1億4,408万円**

妊婦健康診査における超音波検査の助成回数を拡大

6,666万円

妊婦健康診査の検査項目の一つである超音波検査に係る費用の助成回数を、従来の2回分から4回分に拡大して公費負担します。

安心して子育てできる支援がたくさん!



公園・児童遊園等整備方針を改定!

一部公園整備に着手するとともに、新たな公園活用に向けた検討の実施

世帯の所得に応じ生じていた放課後等デイサービス

世帯の所得に応じ生じていた障害児等の障害福祉



ベビーシッター利用支援事業を拡充

区内保育施設利用において、おむつや手口拭きなどを用意

9,438万円



神田公園地区で新たに子育てひろば*事業を実施

1,307万円

*0~2歳児を中心とした乳幼児親子の集いと交流の場



DXの推進

合わせて3億528万円

オンライン手続きを拡充

いつでも、どこでもオンラインで手続きできる区独自のポータルサイトの対象手続きを現在の子育て分野に加え、高齢・障害分野にも拡充するとともに、一部手続きではオンライン上で手数料などを支払えるオンライン決済を導入します。



地域のスマート化を推進

デジタル活用提案制度(デジタル技術を活用して課題解決を図る区民などからの事業提案制度)を構築するとともに、ダッシュボード*により区民などに有用なデータを視覚的に分かりやすく発信します。

*収集したデータを簡潔にまとめ、グラフなどで一覧化できるようにしたもの



千代田区DX推進キャラクター chiyodx(ちよだっくす)



3億3,180万円

九段中等教育学校に生成AIと次世代校務システムを導入

区立校のモデルとして生成AIと次世代校務システムを導入することにより、一人ひとりに応じたきめ細やかな指導の充実や支援を要する子どもの早期発見・支援を行うとともに、教職員の働き方改革を進めます。



1,029万円

不登校対策を推進

適応指導教室(はくちょう教室)の受け入れ体制の拡充や校内教育支援センターの設置、仮想空間を活用した居場所・学びの場の提供により、不登校児童・生徒のための環境整備を進めます。また、フリースクールなどの民間施設との連携に向け、フリースクール連絡会を行います。

1,001万円

日比谷図書文化館特別研究室の貴重な資料をデジタルデータ化

内田嘉吉文庫(約1万6,000冊)や古文書・絵図などの貴重な資料の一部について、より多くの方に親しんでもらえるようデジタルデータ化します。また、公開方法の検討を進め、区が有する他に類を見ない知的財産の活用を図るとともに、貴重な資料の保存を進めます。



4,324万円

浮世絵や古文書など区の貴重な文化財をデジタルデータ化

区が所蔵している浮世絵や古文書などの劣化の進みやすい文化財について、適切に維持管理し、歴史的価値を広く伝えることができるようデジタルデータ化します。また、公開方法や展示利用の検討を進め、区民などが文化財に親しむ機会や学術研究への活用を拡大します。



700万円

多様な「働きたい」を応援! 分身ロボットを活用した就労機会を創出

外出を伴う就労や長時間就労が困難である重度障害者などの新たな就労機会を創出するため、スマートフォンなどの操作により自宅において短時間でも就労ができる分身ロボットを活用します。



5,646万円

来庁不要! オンライン上で手続きが完結する会館施設予約システムを導入

区民館やコミュニティスクールなどの施設利用予約・決済をオンライン上で完結できる機能を導入します。また、従来施設に加え、学校施設においても本システムの導入を進めることで、施設利用がますます便利になります。

区民歯科健診のペーパーレス化に向けた実証実験を開始

5,901万円

災害に備えたまちづくり

防災DXを推進し、災害時における情報難民ゼロを実現

災害情報を一元化した防災ポータルサイトを開設するとともに、防災アプリを導入し、災害時における区民などへのプッシュ型*の情報発信を強化します。また、総合防災情報システムを構築し、災害に係る情報共有を効率化し、災害時における避難指示や情報発信の判断・決定を迅速化させます。

*利用者の端末に自動的に配信される方式

1億49万円

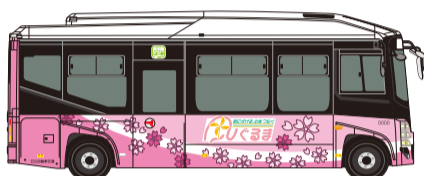


高齢者施策

2億3,719万円

風ぐるまの 新規ルート実証運行の 実施と電気自動車を導入

風ぐるま(地域福祉交通)を充実させるため、「四谷ルート」「神田ルート」の新規2ルートにおいて週5日程度実証運行を実施するとともに、電気自動車を1台導入し今後の活用を検討します。また、利用者のニーズに合わせた臨時便を運行します。



1,576万円

軽度認知障害相当の 高齢者などを 対象としたプログラムの 調査研究を区と 医療機関が共同実施

九段坂病院監修の下、東京都健康長寿医療センターと連携して活動能力や意欲のある軽度認知障害(MCI)相当*の高齢者などを早期から支援する体制をつくります。

*認知症の前段階で、記憶力や注意力の低下がみられる状態

230万円

データベースを活用した 低栄養予防事業を開始

国保データベース(KDB)システム*の活用により低栄養リスクが高いことが分かった後期高齢者に対し、保健師および栄養士が保健指導を行います。また、高齢者の通いの場におけるフレイル予防の普及啓発活動や健康相談などを行います。

*国民健康保険団体連合会が「健診」、「医療」、「介護」の各種データを活用して、統計情報や個人の健康に関するデータを作成するシステム

地域コミュニティ活性化

3,085万円

スタートアップ企業間や地域との連携強化、 販路拡大を支援

産業コミュニティ「千代田CULTURE×TECH」*において、オフライン・オンラインイベントを実施します。また、アジア最大級の中小企業振興イベント「SusHi Tech Tokyo 2024」に区と区内スタートアップ企業が共同出展し、千代田のブランド力を向上します。

*スタートアップ事業者と区内の多様なステークホルダー(大学などの教育機関、大企業から小規模事業者、商工関係団体、投資家、金融機関など)で形成

1,194万円

産業振興分野における地域課題解決の ための取り組みを支援

東京都のUPGRADE with TOKYO事業*を活用し、スタートアップ企業の持つ新たな技術・手法によって地域の回遊性向上に向けた取り組みを試行的に展開します。また、地域課題解決に資する取り組みを検討し、人や関連企業を地域に呼び込み、まちのにぎわいを創出します。

*都とスタートアップ企業が協働し、都政課題の解決を目指す取り組み

脱炭素社会の実現

2億1,483万円

中小企業を対象に低炭素建築物の 新築または増改築に係る助成額を倍増

中小企業における脱炭素化の取り組みを一層促進するため、区内中小企業を対象に、二酸化炭素削減量1t当たりの助成額を25万円から50万円に拡充するとともに、助成限度額を1,000万円から2,000万円に引き上げます。

1億5,800万円

街路灯のLED化を推進

区が管理する街路灯のうちLED化されていない約5,000基を、令和6年度から令和12年度までの7年間でナトリウム灯からLED灯に変更して、省エネルギー化を実現します。

詳しくは区HPをご覧ください。

令和6年度予算の内容を詳しくまとめた「令和6年度区の仕事のあらまし」は、区HPでご覧いただけるほか、情報コーナー(区役所2階)で有償販売します。



令和6年度当初予算の全体像

未来を拓く

子どもの笑顔と
子育て世代の安心を育む



各会計予算の規模

全会計

842億1,134万円

前年度対比△42億8,470万円

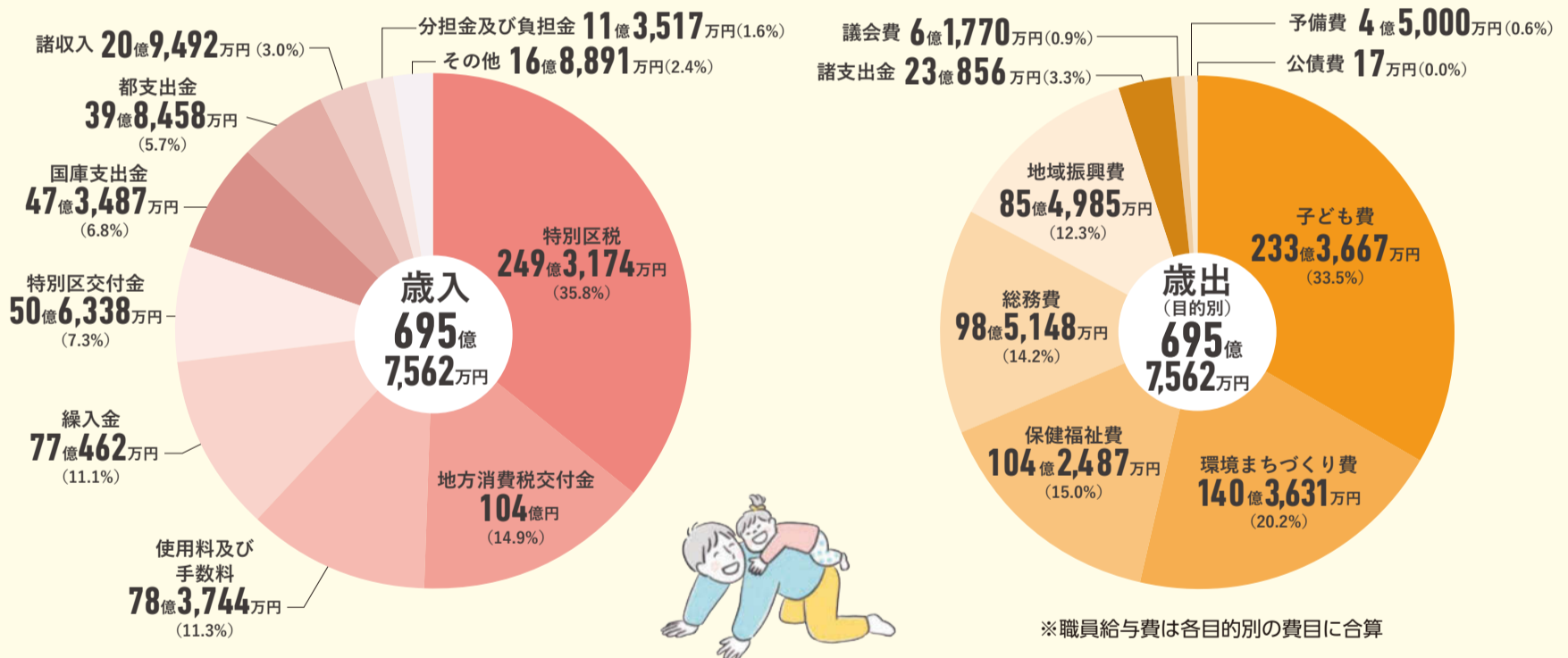
一般会計

695億7,562万円

前年度対比△54億6,764万円

会計名	令和6年度予算額	令和5年度予算額	増(△)減額	増(△)減率
一般会計	695億7,562万円	750億4,325万円	△54億6,764万円	△7.3%
国民健康保険事業会計	71億8,992万円	63億9,055万円	7億9,937万円	12.5%
介護保険特別会計	51億4,071万円	49億2,082万円	2億1,990万円	4.5%
後期高齢者医療特別会計	23億510万円	21億4,142万円	1億6,367万円	7.6%
全会計合計	842億1,134万円	884億9,604万円	△42億8,470万円	△4.8%

一般会計予算の内訳



1年間の区民1人当たりの予算額 101万1,935円

